

令和3年度 京都市立伏見南浜幼稚園 経営方針

教育目標 心豊かにたくましく生きる子ども

～生涯にわたる人格形成の基礎を培う～

めざす子ども像『しなやかでたくましい こころとからだ』

- ・安心・安定感をもって遊ぶ子ども
- ・自分の気持ちや考えを表し、力を發揮する子ども
- ・友達と力を合わせ、充実感を味わう子ども

めざす幼稚園像

- ・一人一人の子どもたちの…
- 『居場所』『要場所』のある幼稚園
- ・子どもたちのために、地域・保護者
- 教職員が互いに信頼し、高め合う幼稚園

めざす教職員像

- ・一人一人の子どもの“輝き”を大切にする
- ・積極的に研修し、互いに認め合い、高め合う
- ・自らの人権意識を高め、気付きを発信する

園内研修のテーマ

心地よい響きの中で～感じる・表す～ありのままに…
マインドフルネスに着目して

経営方針

- ・子どもたちが安心して安全に遊べる環境を作る。
- ・保護者とともに、子どもたちの『自立と自律』を育む援助を積極的に行う。
- ・幼児期にこそつけておきたい『学びに向かう力』を身に付ける保育をめざす。
- ・子どもたちの育ちや発達の道筋をわかりやすく保護者や地域に発信する。
- ・教職員が、子どもと保護者を常に尊重する立場に立ちきる。
- ・教職員が常に研鑽をつみ、互いに高め合い、保育力を確実に向上させる。
- ・地域の子どもとその保護者の子育て支援センターとしての役割を果たす。
- ・地域の保育施設・小・中学校との交流を深め、子どもの育ちの連続性を保障する。
- ・『南浜地域の幼稚園』として、地域のネットワーク・自然や文化環境を十分に活用する。
- ・新型コロナ感染拡大に伴う状況の変化にも柔軟に対応し、子どもの健康と安全を守るとともに、改めて『人権の大切さ』や『子どもの育ちの根幹となるもの』についての認識を高める。